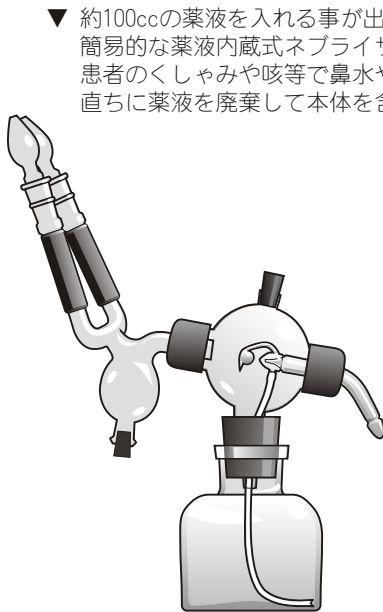


外来

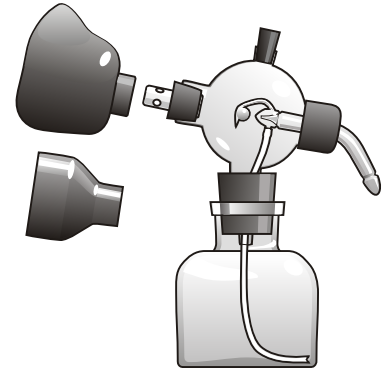
使用施設管理者の判断で患者間の感染が無い様に適宜各部分の滅菌消毒をして下さい。



●医研式B型ネブライザー本体
 ※ 適正エアーク圧は0.8kg/cm前後です。



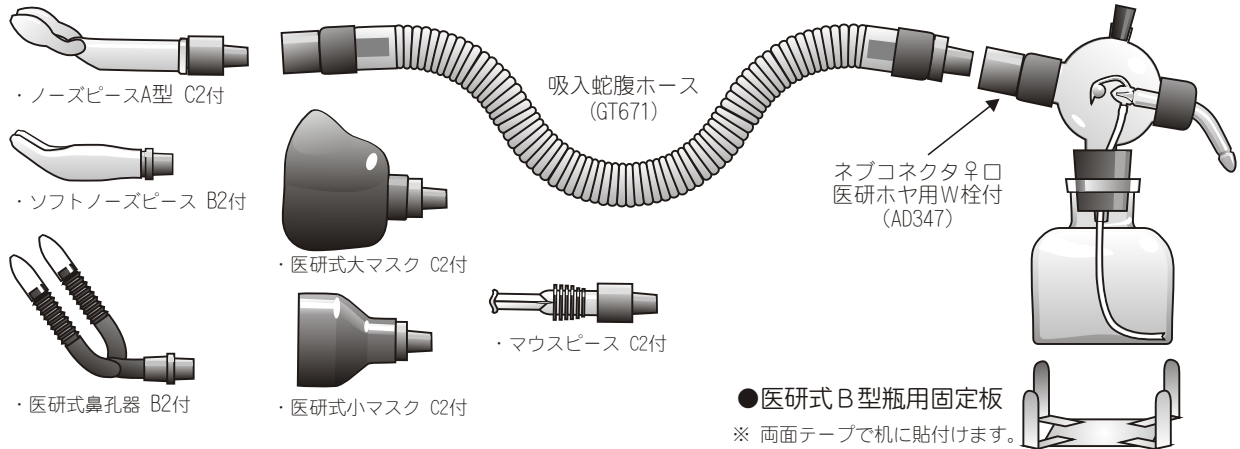
●医研水野式鼻孔器付き
 (インターオリーフ式)



●医研式マスクと
 飛沫防止栓の組み合わせ

▼ 約100ccの薬液を入れる事が出来ます。普通のネブライザーユニットに接続することで簡易的な薬液内蔵式ネブライザーユニットに出来ます。
 患者のくしゃみや咳等で鼻水や唾液により本体内の薬液を汚染したと思われる時は、直ちに薬液を廃棄して本体を含めた器具全体を滅菌消毒してください。

●蛇腹ホースとの組合せ (蛇管ホースにより衛生的に使えます)



パーツ名称

パーツごとに購入して簡単に交換できますので経済的です。

●医研式ホヤ



●シリコン栓
 No. 12 (B型用)



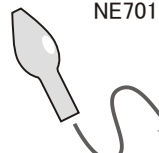
●医研B型用瓶

シリコン栓と瓶の差し込み部分が濡れていますと抜けやすいので、水滴を拭き取って差し込んでください。

●医研式B型霧先



●硝子オリーフ
 NE701



●硝子インターオリーフ
 (小) (中) (大)
 NE711 NE712 NE713

●インターソケット
 NE721

●ゴムソケット(小) NE801

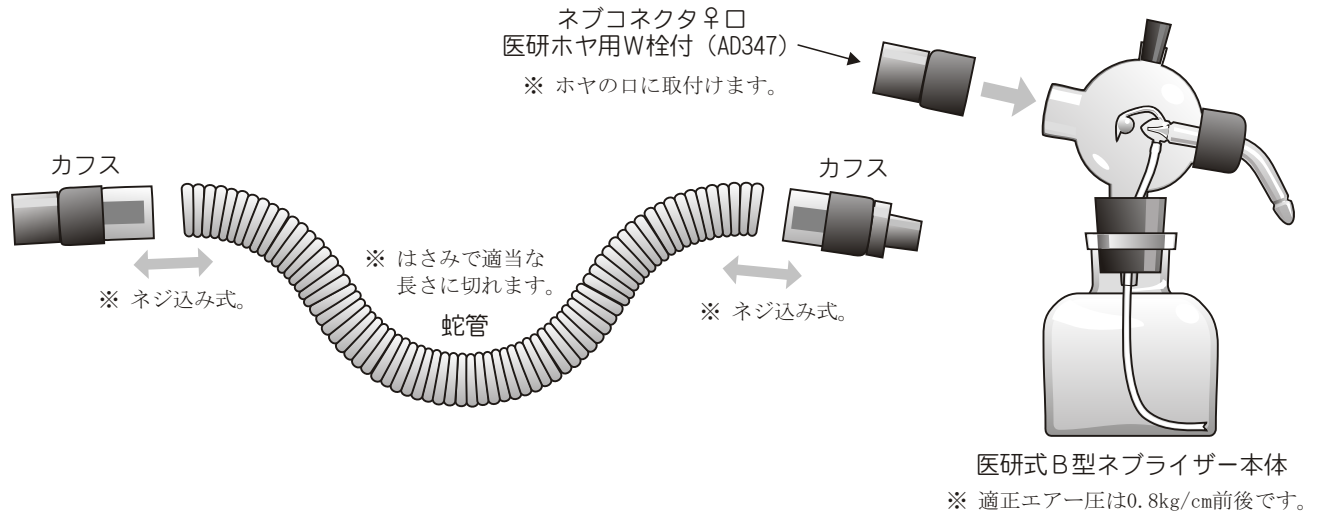
●医研水野式三又(硝子) EK721

●医研式W栓鼻孔器用
 EK321

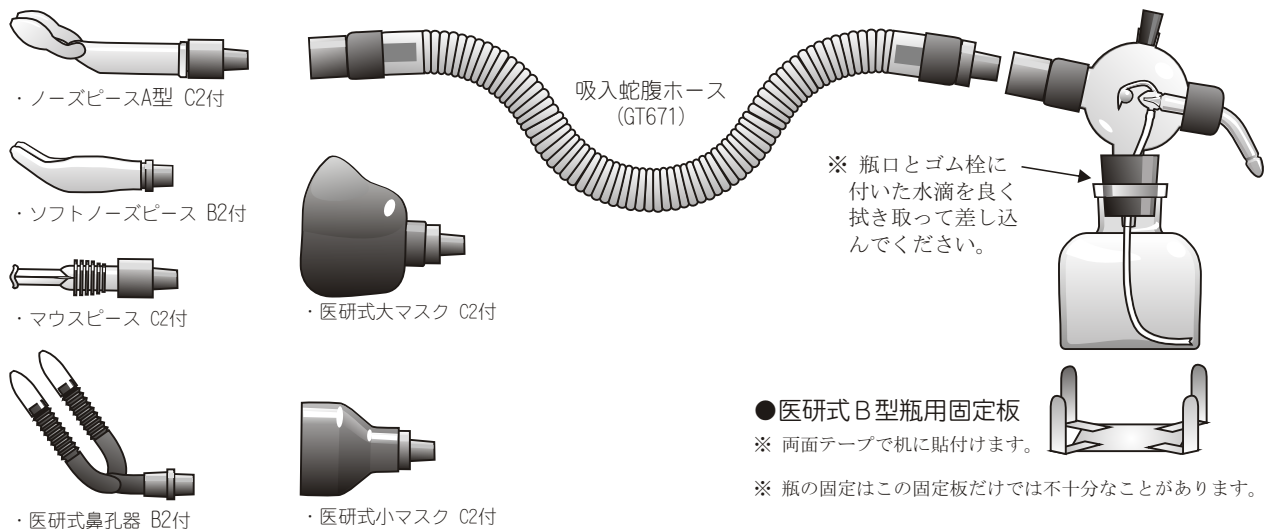
外来

使用施設管理者の判断で患者間の感染が無い様に状況により適宜各部分の滅菌消毒をして下さい。
 ノーズピースやマスク類は患者毎に、吸入蛇腹ホースは1日数回、B型ネブライザー本体は1日
 1回以上滅菌消毒してください。残った薬液は使い回しをせず滅菌消毒時に廃棄してください。

・約100ccの薬液を入れる事が出来ます。普通のネブライザーユニットに接続することで簡易的な薬液内蔵式ネブライザーユニットに出来ます。医研式の器具やマウスピースなどを患者毎に交換するだけですので手間が省けて診療効率が向上します。



●蛇腹ホースとの組合せ (蛇管ホースにより衛生的に使えます)



■ネブコネクタB2、C2は逆流防止になっています。内側の薬液結露や鼻水の浸入を防ぎます。ただし、マスクやマウスピースにおいては使用中の咳き込みなどで唾が浸入する可能性があります。ただし吸入蛇腹ホースを使用することで薬液瓶への汚染を概ね防ぐことが可能です。(蛇腹ホース内に唾などが浸入したと思われる時はすぐにホースを消毒してください)

■吸入蛇腹ホースも両端が逆流防止になっていますので安心して使用できます。

■十人程度連続使用していると、蛇腹ホース内には薬液の結露が溜まりますので、適宜カフスを外して結露液を廃棄してください。そのままにしておきますとカフスのネジ部分から液漏れします。